



吉川 よしひろ
Yoshimori Kikkawa

生まれながら左耳に聴覚障害を持ち、音楽合奏する上で致命的ハンディを乗り越え
プロの音楽家を目指す。ライフワークとして知的障がい・重度障がい者施設・
老人ホーム等で慰問活動をしている、その数も全国300箇所以上の
障がい者福祉施設で現在も積極的に展開中。

山形県鶴岡市大山出身、A.N.Music School 卒業後、有名トップ歌手のツアーサポートをするかたわら、
スタジオミュージシャンとして様々なアーティストのレコーディングに参加。

1993年 サンフランシスコ・サークルシアター、ロサンゼルス・ドローシャンダラーパビリオン公演参加。

1994年 N Y リンカーン センター公演参加。

※近年、世界でも数少ないJAZZ・ビーリング音楽を融合させた即興チェリストとして、
渡辺香津美(G)グループのコンサートツアー及び日本国内数々のJAZZフェスティバルに参加。

2003年2月 アメリカ政府公認のアーティスト・ビザ取得後、ニューヨークを拠点に本格的に活動する。
その後N Yと日本を頻繁に往来しながら、アメリカ国内・日本国内・世界各地での積極的な音楽活動を展開。

2004年 アメリカ・NEW DIRECTIONS CELLO ASSOCIATION 会員登録後日本人初の他国際派チェリストと、
そのリストに名を連ねる。N Y・ブルックリンT Vスタジオ<Beat>音楽T V番組「ウェルカム・アボードライブ」に
日本人として初グスト出演。

2005年4月 マンハッタン・聖ステファン教会(69th)にて本格的コンサート開催、称賛を浴びる。この公演を聴きに来ていた、
故エルビス・プレスリーのアル・ムーア制作・作曲家「プロデューサー」音楽担当で活躍した大御所ノーマン・
ブライグマンに大絶賛を得る。また、彼の新曲「Mello Cello」のN Yレコーディングに抜擢される。
オーストラリア・5公演。オーストラリア国内紙に「彼は革新的なJAZZ チェロ奏者である」とクロニカル新聞に
カラー写真入りで大きく掲載され、話題を呼ぶ。

プリスベイ市2箇所のJAZZ CLUBでは満場の聴衆から大喝采を頂く。

9月「West NY Gosen Jazz Fes05」に日本人として初グスト出演、斬新なチエロ手法に満場の聴衆は勿論、
出演者達からも大絶賛を得る。2006年 NHK 総合テレビよりドキュメンタリー番組「自由にチエロを奏でたい」が
1時間30分にわたり放送され、反響を呼ぶ。(再放送は東北5県。)

6月アメリカ ウィントンD C・ケネディセンター公演で喝采を得る。7月アメリカ西海岸サクラメント市で
開催された「ニューティレクションズ・チエロフェスティバル06」に日本人として初グスト出演!

2007&2008年 豪華客船 飛鳥IIにゲスト出演、世界の海を渡る。

2009年 第81回米アカデミー賞 外国語映画賞 受賞「おくりびと」原作者・青木新門先生と共に講演。

現在、日本全国の福祉施設での慰問演奏の実体験を話す講演も大好評得、これらの活動も積極的に展開中。

吉川 よしひろ チェロ・ソロパフォーマンス

The Cello Acoustics Performance

¥2,000

日時:2010年10月23日(土) 開場:午後13時30分 開演:午後14時00分 主催:三橋 0721-68-8660

会場:南花台キリスト教会

大阪府河内長野市南花台4丁目15-1 <TEL:0721-60-2244>



教会前に駐車場ございます。
満車の場合係の者がご案内いたします。

公式サイト <http://www.105919.com/>



電車 / バスでお越しの方

南海電鉄高野線「三日市町駅」で下車。
南海バス乗車「南花台4丁目」下車すぐ。

お車でお越しの方

【富田林市・堺市方面から】

国道170号線、または310号線から
国道371号線(鉄道沿線側)へ。
「ガスト」が左手に見える交差点「片添町」を右折。
道なりに行くと南花台へ。

【関西空港・和泉市・岸和田市方面から】

国道170号線(大阪外環状線)から、
国道371号線(バイパス)へ。
2つ目の信号を超えて南花台方面(左)へ
あがる側道へ。最初の信号を右折して南花台へ。